



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月27日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社Monotaro
コード番号 3064 URL <https://www.monotaro.com>
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 鈴木 雅哉
問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役経営管理部門長 (氏名) 甲田 哲也 TEL 06-4869-7190
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 2023年9月8日
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	124,400	13.2	15,377	17.1	15,529	16.6	10,878	16.7
2022年12月期第2四半期	109,863	19.6	13,136	10.4	13,319	11.2	9,317	11.7

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 10,789百万円 (13.8%) 2022年12月期第2四半期 9,476百万円 (12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	21.89	21.89
2022年12月期第2四半期	18.75	18.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	120,746	80,385	65.9
2022年12月期	111,737	72,621	64.5

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 79,554百万円 2022年12月期 72,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	6.50	—	7.00	13.50
2023年12月期	—	8.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	265,195	17.4	32,030	22.2	31,986	21.2	22,789	22.1	45.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	501,351,000株	2022年12月期	501,347,600株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	4,444,126株	2022年12月期	4,444,037株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	496,906,919株	2022年12月期2Q	496,869,945株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(当期の経営成績)

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症との共存が進み、同感染症の感染症法上での位置付けが5類感染症に引き下げられるなど、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られるものの、原材料価格の上昇に加え、円安の継続やロシア・ウクライナ情勢に起因する景気への影響が懸念されるなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社は、検索エンジンへのインターネット広告の出稿と当社ウェブサイトを検索エンジンにおいて上位に現すための検索エンジン最適化 (SEO) の取組みを主軸とした新規顧客の獲得や、顧客ごとに掲載商品を最適化したeメールや郵送チラシによるダイレクトメール、日替わりでの特価販売等による販促活動を積極的に展開致しました。また、テレビCMを放映し更なる認知度の向上に努めました。更に、当社は、顧客基盤の拡大に伴い増加する様々な需要に対応すべく、当第2四半期連結会計期間末時点におきましてウェブサイト上の取扱商品としては約2,000万点、当日出荷を可能とする在庫商品点数としては約51.9万点を取り揃えました。

一方、大企業顧客を対象とした相手先購買管理システムとのシステム連携を通じた間接資材の販売に関しましても、顧客数、売上共に順調に拡大致しました。加えて、物流における出荷能力・保管能力の強化のため、昨年4月に稼働を開始した「猪名川ディストリビューションセンター」(兵庫県川辺郡)の設備拡張(第2期工事)を4月に実施いたしました。

これらの施策により、当第2四半期連結累計期間中に571,864口座の新規顧客を獲得し、当第2四半期連結会計期間末現在の登録会員数は8,578,358口座となりました。

加えて、当社韓国子会社であるNAVIMRO Co., Ltd.は、インターネット広告の出稿を中心に積極的な顧客獲得活動を推進して顧客基盤を拡大させるとともに、取扱商品及び在庫商品の拡充を進めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は124,400百万円(前年同期比13.2%増)、営業利益は15,377百万円(前年同期比17.1%増)、経常利益は15,529百万円(前年同期比16.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10,878百万円(前年同期比16.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して9,008百万円増加し、120,746百万円となりました。これは主に建設仮勘定の減少4,749百万円及び繰延税金資産の減少224百万円の方で、機械及び装置の増加5,505百万円、現金及び預金の増加3,515百万円、受取手形及び売掛金の増加2,157百万円及び商品の増加1,090百万円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して1,245百万円増加し、40,360百万円となりました。これは主に長期借入金の減少2,223百万円及び未払金の減少604百万円の方で、買掛金の増加2,258百万円及び資産除去債務の増加459百万円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して7,763百万円増加し、80,385百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益による増加10,878百万円及び配当金の支払による減少3,478百万円等によるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は前連結会計年度末と比較して1.4ポイント上昇し、65.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の実績は、売上においてやや下振れ、営業利益ではやや上振れて推移しておりますが、現時点におきまして、2023年12月期の連結業績予想(通期)に関し、当社の修正開示基準(※)に該当するほどの乖離は見込んでおりません。従って、2023年2月2日に公表しました2023年12月期の連結業績予想(通期)から修正は行っておりません。

※当社では、公表済の連結業績予想に対して期中最新の連結業績予想が下記変動幅のいずれかを超過した場合、修正開示を行います。

連結売上高：±5%、連結営業利益：±10%、連結経常利益：±10%、親会社株主に帰属する当期純利益：±10%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,887	12,402
受取手形及び売掛金	25,244	27,402
電子記録債権	1,267	1,135
商品	18,941	20,031
未着商品	614	795
貯蔵品	29	8
未収入金	6,794	6,705
その他	1,379	1,256
貸倒引当金	△113	△127
流動資産合計	63,045	69,610
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	12,504	13,389
機械及び装置（純額）	8,164	13,669
リース資産（純額）	2,636	2,599
建設仮勘定	6,753	2,004
その他（純額）	4,988	5,136
有形固定資産合計	35,046	36,799
無形固定資産		
のれん	710	738
ソフトウェア	5,113	5,050
ソフトウェア仮勘定	1,077	1,414
その他	192	184
無形固定資産合計	7,093	7,386
投資その他の資産		
差入保証金	2,972	3,614
その他	3,657	3,426
貸倒引当金	△79	△90
投資その他の資産合計	6,551	6,950
固定資産合計	48,691	51,136
資産合計	111,737	120,746
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,667	17,926
短期借入金	61	64
1年内返済予定の長期借入金	4,711	4,720
リース債務	7	41
未払金	5,320	4,716
未払法人税等	4,535	4,983
賞与引当金	179	299
その他	1,091	1,841
流動負債合計	31,575	34,592
固定負債		
長期借入金	4,922	2,690
リース債務	594	606
退職給付に係る負債	464	511
資産除去債務	1,418	1,878
その他	140	81
固定負債合計	7,539	5,767
負債合計	39,115	40,360

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,039	2,042
資本剰余金	1,034	1,027
利益剰余金	69,218	76,618
自己株式	△502	△593
株主資本合計	71,789	79,095
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	318	464
退職給付に係る調整累計額	△1	△4
その他の包括利益累計額合計	316	459
新株予約権	33	28
非支配株主持分	482	802
純資産合計	72,621	80,385
負債純資産合計	111,737	120,746

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	109,863	124,400
売上原価	78,355	87,202
売上総利益	31,508	37,198
販売費及び一般管理費	18,371	21,820
営業利益	13,136	15,377
営業外収益		
受取利息	20	9
為替差益	163	119
諸資材売却益	10	15
その他	40	81
営業外収益合計	233	226
営業外費用		
支払利息	9	51
棚卸資産処分損	31	2
電子記録債権売却損	8	17
その他	1	2
営業外費用合計	50	74
経常利益	13,319	15,529
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	2	1
特別損失合計	2	1
税金等調整前四半期純利益	13,317	15,527
法人税、住民税及び事業税	4,228	4,681
法人税等調整額	△33	224
法人税等合計	4,194	4,906
四半期純利益	9,122	10,621
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,317	10,878
非支配株主に帰属する四半期純利益	△195	△257
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	364	174
退職給付に係る調整額	△9	△6
その他の包括利益合計	354	168
四半期包括利益	9,476	10,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,570	11,013
非支配株主に係る四半期包括利益	△93	△224

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	13,317	15,527
減価償却費	1,610	2,165
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	24
賞与引当金の増減額 (△は減少)	16	113
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	62	35
受取利息	△20	△9
支払利息	9	51
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,171	△1,984
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,450	△1,167
未収入金の増減額 (△は増加)	△114	87
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,924	2,218
未払金の増減額 (△は減少)	667	△460
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△253	477
その他	49	828
小計	11,653	17,906
利息の受取額	57	10
利息の支払額	△16	△53
法人税等の支払額	△3,860	△4,245
事故関連損失による支払額	△1	△2
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,832	13,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△132
定期預金の払戻による収入	582	240
有形固定資産の取得による支出	△8,341	△2,956
無形固定資産の取得による支出	△1,421	△1,233
差入保証金の差入による支出	△411	△821
投資有価証券の取得による支出	△1,500	—
その他	37	188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,054	△4,714
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	16	△2
長期借入金の返済による支出	—	△2,250
ストックオプションの行使による収入	0	0
自己株式の取得による支出	△89	△97
配当金の支払額	△2,833	△3,477
非支配株主からの払込みによる収入	—	455
リース債務の返済による支出	△17	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,923	△5,375
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	53
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,077	3,579
現金及び現金同等物の期首残高	11,068	8,586
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,991	12,165

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。